

野外体験学習の計画の手引き

計画作成の流れ

①

下見打ち合わせまでに

実施日及び選択する学習コースの案を立て、下見打ち合わせの1週間前までに担当職員に御相談下さい。

(1) 学習する時間帯

※令和6年度から野外体験学習の時間が下記のようになっています。

・終日コース	・半日Aコース	・半日Bコース
9:00～16:00	9:00～12:00 または 13:00～16:00	9:00～14:00 (昼食含む)

※ 当日の天候等により室内学習に変更する場合、活動開始時間が上記より遅れる場合があります。

(2) 台上下バスについて

- 台上下バスは1台での運行となります。(教員含め定員55名)
- 下見打ち合わせ後に、センター職員が台上下バスの運行計画を作成し、学校へFAXにてお伝えします。

(3) 1回あたりのグループ数・学習コース数

- 1グループあたりの人数は、安全面や学習効果を考えて、35人程度とする。
- 1日で実施できる学習コース数は最大3コースとし、4グループの場合は、そのうち1及び2コースを2グループで構成する。(時間差や逆回り等で、各グループは別行動になる。)

②

打ち合わせ

当日

事前に立てた案をもとに担当職員と打ち合わせを行ってください。

- 下見打ち合わせの際に、野外体験学習の打ち合わせを行います。
- 事前に電話等で打ち合わせた内容について確認し、コースを決定します。
- 事前に決定に至らなかった内容については、打ち合わせで話し合います。
- 打ち合わせ内容については担当職員が確認後、日程表と台上下バス運行表を作成し、FAX等で学校へお知らせします。

③

入所

2週間前

学校のしおりを作成し自然センターに送付してください。

- 学校のしおりに野外体験学習のページを設けて、グループ名(数字、アルファベット等)、学習コース名、各グループの生徒数、引率教員名、室内学習に変更時の学習コース名は必ず記載してください。

学習コースの組み合わせ

野外体験学習 8 コース、室内学習 6 コースを設定しています。それぞれの学習コースの詳細は、ホームページに公開している「野外体験学習コース」をご覧ください。

終日 学習

- ①大崎 地質観察
 - ②小原海岸
 - ③ビジターセンター周辺
 - ④自然センター周辺
 - ⑤根香寺
 - ⑥遍路道～白峯寺境内
 - ⑦遍路道～国分寺跡資料館
 - ⑧瀬戸内の暮らしと SDGs
(里山フィールド学習・瀬戸内海歴史民俗資料館)
- ・午前と午後の学習内容が重ならないように組み合わせてください。
 - ・⑥⑦⑧は、終日、同一の学習コースです。
 - ・①は作品づくりがあるため午前の学習になります。
 - ⑧は入所一か月前までに実施の決定をする必要があります。

半日 A 学習

- ②小原海岸
 - ③ビジターセンター周辺
 - ④自然センター周辺
 - ⑤根香寺
 - ⑥遍路道～白峯寺、または白峯寺境内
 - ⑦遍路道～一本松(国分寺方面)
 - ⑧里山の変遷(里山フィールド学習)
里海の変遷(瀬戸内海歴史民俗資料館)
- ・学習地までの往復のバスや徒歩での移動が含まれるので、学習コース及び学習内容が制限されることがあります。
 - ・⑥は、遍路道か寺院かどちらかの学習になります。
 - ・⑧の里海の変遷を選択する場合、入所一か月前までに決定をする必要があります。

半日 B 学習

- ①大崎 地質観察
 - ②小原海岸
 - ③ビジターセンター周辺
 - ④自然センター周辺
 - ⑤根香寺
 - ⑥遍路道～白峯寺、または白峯寺境内
 - ⑦遍路道～一本松(国分寺方面)
 - ⑧里山の変遷(里山フィールド学習)
里海の変遷(瀬戸内海歴史民俗資料館)
- ⑧は入所一か月前までに実施の決定をする必要があります。

室内 学習

※ 退所日に実施する場合 ※

終日学習の場合、学習時間を 16 : 00 まで確保できない日程で実施するときは、学習コース及び学習内容が制限されることがあります。



室内学習は、全て半日単位で学習コースを設定しています。野外体験学習と組み合わせて選択することもできます。雨天時等に振り替える場合の学習コースも選択してください。



生物 葉脈標本
草木染め

地学 岩石標本
化石模型

人文 藍染め
紙すき

学校の事情等により、手引きの内容だけでは計画を立てることが難しい場合があると思います。

その際は担当職員が相談に応じますので、早めに電話、FAX等でお問い合わせください。